



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2013～2014年度 RI会長 ロン D. パートン

RIテーマ Engage Rotary Change Lives ローターリーを实践しみんなに豊かな人生を

クラブテーマ「初心にもどり自分とクラブを見つめ直そう」会長 山本良一

副会長 矢岸貞夫 幹事 加藤正幸

第1178回 例会 2014.4.11(金)晴

司会:小島 真君 指揮:岡 良森君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山本良一君

さくらの花も満開を過ぎ風に花びらが散る時期です、2月の大雪のことを思いますと、例年どおりのさくらの開花が心配でしたが、自然の季節は変わらないものです。



4月6日は浜松にて次年度の地区協議会でしたが、今回より名称が地区研修協議会に変更になったそうです、当クラブからも会員が参加していただき次年度の研修を受けてきていただきました、お疲れさまでした。

規定審議会の定款細則等の変更により、当クラブの定款、細則、内部規定の見直しを兼子クラブ細則検討委員長、石井邦副委員長、中村クラブ研修リーダーにより検討を行っていただき予定どおり、本日の例会にて報告いただきました。

25周年記念事業も準備が進みポスターやちらしが先週完成し会員に配布されました、これらのポスターを広く多くの人に知っていただき当日参加いただけるよう掲示を各所にしていただくことが必要です。

大槌町への記念講師依頼として大房実行委員長、鈴木政則副実行委員長、加藤幹事の3名が4月13日に大槌町生涯学習課長佐々木健氏に講師依頼状を持参し、届けてくる予定でいます。また大槌町では旧役場を遺構として残すか解体か議論の結果、一部を残す結論になりここで解体作業が始まったそうです。

25周年記念事業に向けてさまざまな作業が予定どおり行われています、全員参加で「こころの絆を深めよう」をテーマに6月8日に向け頑張りましょう。

旭日中綬章の受賞をうけた澤田穂会員の祝賀会が4月16日東京のハイアットリージェンシーで開催されます、クラブからも多くの会員に参加いただく予定でいます、澤田さんの受賞を祝い、みなさんとお喜びいたしましょう。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	20/32	62.50%	27/32	84.38%
今回	29/33	87.88%	会員総数	34名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。
石井(和)君、石井(司)君、仲原君、服部君

おめでとう

入会記念日 3月16日 山口雅弘君
4月16日 小林 勝君

今日の料理



幹事報告

幹事 加藤正幸君

- ①本日卓話4/6開催の地区研修部会報告
- ②本日例会終了後、25周年事業の打合せ
- ③4/12・13日大槌3名(大房委員長・鈴木副委員長・幹事加藤)にて訪問。大槌ロータリー・山田ロータリーメンバーとの懇親会参加
- ④次週25周年掲載用写真撮影あり

会長・幹事部会

矢岸貞夫・小林勝君

先週の日曜日4月6日浜松グランドホテルに、事務局合せて11名で、次年度に向けての地区研修、協議会に行ってきました。11時から12時まで、本会議が始まり、岡本ガバナーエレクトの挨拶、次年度の方針が発表され、その後、昼食を挟み13時から15時まで、岡本ガバナーエレクトの方針のもと分科会が始まり、15時から全体会議で例年、分科会での次年度の目標が、発表されますが、今回は一切なく、非常に解りにくい地区研修、協議会でした。

私と小林次年度幹事は、ガバナー補佐・会長・幹事部会に出席し、そこで2014年～2015年度国際ローター会長ゲイリー・C・Kホアン会長の目標が発表され「ローターに輝きを」特に会員増強に力を入れ現会員を維持し130万人と云う目標を掲げました。

また、2014年～2015年度2620地区岡本ガバナーエレクト目線(過去から視線から未来視線にチェンジ)私たちの考え方もチェンジする事が必要。ゲイリー・C・Kホアン会長の「ローターに輝きを」をもたらす事がテーマで、そのために岡本ガバナーエレクトは、会員増強を最優先課題として、「会員のためになっているか」を考え、あらゆる事を見直しクラブ運営を行ってほしいと思い、社会ニースが50年前と大きく変化している今、過去の目線でなく未来目線で新たな環境に適用し、チャレンジして行こうと思っておりますと、述べられていました。

2014年～2015年度テーマ

国際ローターゲイリー・C・Kホアン会長

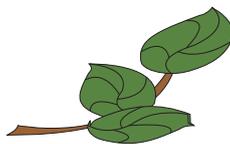
「ローターに輝きを」

2620地区岡本一八ガバナーエレクト

「過去から視線から未来視線にチェンジ」

せせらぎ三島次年度会長

「感謝の心で出席しよう」



ローター財団委員会

兵藤弘昭君

1. 年次寄付目標 クラブ目標 \$120×会員数+個人寄付の推進(目標は1人 150ドル)
2. 恒久基金への寄付目標 各クラブ ベネファクター1名以上
3. ポリオプラスへの寄付 最終段階へ向けた寄付の推進(目標はクラブあたり 1,500ドル)

グローバル補助金申請に関してはオンラインによる申請のみ受付となる。

ローターとは人道的な奉仕を行いあらゆる職業において高度な道徳的水準を守る事を奨励し、かつ青少年交換のようなプログラムを通じ世界における親善と平和の確率に寄与することを目指した実業人および専門職業人が世界的に結びあった団体です。現在ローターは160以上の様々な国や、都市、街に29,000のクラブを擁しそれぞれボランティア活動をしております。各クラブの会員たちは求められればいつでも援助の手を差し伸べる用意があります。ローターは世界最大と言える青少年交換プログラムを運営していますが、それも殆どがボランティアだけで運営し、40年以上の経験と100万人以上のロータリアン一人一人の個人的熱意と献身があります。

国際奉仕活動はロータリアンが国際平和を推進するために大変重要で大きな役割を担っている活動である。

2620地区においては

国際奉仕委員会

●青少年交換小委員会

●ローター友情交換小委員会

以上の2つの委員会活動を実施

●青少年交換小委員会

長期交換プログラム・・・交換先の地元の高校に1年間通学しホストファミリーと生活を共にする。

短期交換プログラム・・・夏休みを利用して派遣受け入れを行う。

以上の2プログラムを実施 (15歳から18歳半ばまでの学生を対象)

◎長期交換プログラム

国際親善を目指す高校生を役1年間海外に派遣すると同時に、海外からの高校生を受け入れそれぞれの国々の異なる文化、価値観、歴史、伝統などを体験することにより国際感覚を養い将来に向け世界に羽ばたいて行くことのできる国際人を養成することを目的。学生たちはロータリアンの家にホームステイし、家庭生活、学校生活、さらにはローター活動に参加しながら現地の多くの人達と交流し友情を深めます。また、派遣国の人たちに日本の文化や生活習慣を紹介するなど、国際親善大使としての役割を担うこととなります。

*2014年～2015年度は長期青少年交換は4名、短期青少年交換は1名の派遣受け入れを実施します。

*派遣国 アメリカ・カナダ・ドイツ・フランス・ベルギー・オーストリア・台湾・メキシコなど。

費用

○受入クラブから月額5千円～1万円お小遣いが支給

○学校に要する費用は(授業料・教材費)は受入ホストクラブが負担

*制服は本人負担の場合があります。

○食事と宿舎も受入ロータークラブにより提供

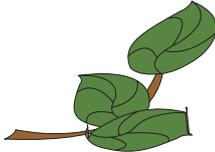
○原則として3～4ヶ月1つの家庭で生活し、3～4のホストファミリーを移動

相手国の風俗、週間に馴染みつつ海外生活を体験します。

○本人負担は出発までの準備費用(4～5万)、渡航申請費用、航空運賃(30万)、

保険、現地での各種旅行(15万)、生活費、諸雑費(月1～2万)。開きがありますが、1年間で最低60万ほどの負担が必要。

レディース部会では各クラブで行ってほしい事として年3回位ロータリーデーを開催し、男女関係なく卓話やイベント時に気軽に候補者を誘う。また、女子会と称して勿論男女会員がサポートして食事会や女性が興味を持つような美容講座等を企画し、知り合いや候補者をお誘いする。等の楽しめる企画を立て、女性会員増強に努めてほしいとの事でした。会員増強・維持については、夫婦で会員になってもらう案、4月から6月の時期に集中して退会者が多いので、体調不良や経営内容が悪い場合以外で、会がつまらない等の理由で退会したい会員のサインを見逃さず、出来る限りサポートして退会者がでないように取り組んでほしいとの事でした。



今日は久しぶりの地区研修・協議会でしたので、楽しみに参加させて頂きました。青少年奉仕委員長には、浜松北ロータークラブの山本さんより説明がありました。インターアクトとローターアクトの話だけでした。私は他のクラブがどんな青少年活動しているか聞く事はできませんでした。

青少年奉仕委員会では、地域と国際社会の青少年の方々に、ボランティア活動と精神の育成の為に支援してほしいと言っていました。

インターアクトについて、12歳から18歳までを対象に静岡・山梨では20のロータークラブが支援をしています。

活動は高等学校のクラブ活動の中におかれ、地域社会の中でボランティア活動を中心に行っています。

年に一度開催している年次大会は、21校の高校生が一同に集まって生徒同志の交流を深めています。

日時 2014年7月26-27日

場所 焼津青少年の家

ホスト校 焼津中央高校

ホストクラブ 焼津南ロータークラブ

静岡第2分区では 三島ロータークラブが 日本大学三島高等学校と三島高校の二校にインターアクトクラブがあります。

ローターアクトについて、18歳から30歳までを対象に静岡・山梨では6のロータークラブが支援しています。ローターアクトは、将来ロータークラブに入会してもらう為に、リーダーの育成に努めています。年に一度開催している全国ローターアクト研修会は、全国のローターアクトが1000人集まり、二日間 講演・研修会や交流が行われます。

今年、3月15-16日に東京のビックサイトで開催されました。

静岡第2分区には ローターアクトクラブはありません。

富士山ローターアクト 富士宮ローター

静岡ローターアクト 静岡ローター

静岡北ローターアクト 静岡北ローターアクト

島田ローターアクト 島田ローター

浜松ローターアクト 浜松ローター

甲府南ローターアクト 甲府南ローター

第10回理事役員会報告

平成26年 4月4日 金曜日 19時30分 より

ブケ東海三島

出席者 山本良一 小林 勝 矢岸貞夫 宮澤正昭

土屋 巧 太田政人 杉山 隆 石井和郎

山田定男 米山晴敏 加藤正幸

司会者 加藤正幸 オブザーバー 中村 徹 石井邦夫

①クラブ定款の改正について

1. 第1条6、衛星クラブ、その後続く衛星クラブ、Eクラブについて、関係する記載などは、すべて削除としました。

2. 第1条、7は第1条6、と変更しました。

3. 第3条、本クラブの所在地は「三島市及び近郊市町(以前は三島市、函南町)」と改正しました。

4. 第4条、目的は2010年手続要覧では「ロータリー綱領」でしたが全文改正となりました。

5. 第5条、五大奉仕部門の5. 新世代奉仕が青少年奉仕と改正されました。

6. 第7条、会員身分、第4節移籍ロータリアンまたは元ロータリアンのところの、会員候補者の条文が改正されました。また現会員または元会員の箇所も、一部改正されました。

7. 第9条、出席、第3節一出席規定の免除の一部も改正されました。第5節一出席の記録も、改正されました。

8. 第10条、理事および役員、第4節一役員もクラブの実績を踏まえ、会場監督を加えて改正しました。

9. 第10条、第5節一役員の見直し。資格要件の一部が追加改正されました。

10. 第12条、会員身分の存続。第4節一終結一欠席。(a)出席率。会員は、の一部が改正

②クラブ細則見直しについて

1. 第1条、4定足数追加改正

2. 第2条、理事会、追加改正

3. 第3条、選挙と任期、第1節と第2節追加改正

4. 第3条、第5節、改正

5. 第4条、理事会の任務、第4節、第6節、第7節、第8節改正

6. 第5条、会合第1節年次総会、第2節例会改正

7. 第6条、入会金と会費、入会金を5万円から3万円とした。会費は従来通りとした。

8. 第8条、奉仕部門は定款との整合性で追加した。

9. 第9条、委員会は委員会委員が3年間務めるべきなど、基本的な考え方を踏襲した。

10. 第9条、委員会第1節で従前の委員会と委員会活動の内容を述べている。

11. 社会奉仕委員会は地区との整合性のため環境保全、青少年奉仕委員会を残したが、従前のハンドベル委員会、3年目の手紙、東日本大震災復興支援委員会の各委員会を外したが、早急に会長の指導のもと、クラブフォーラムを開いて、最終的に、理事会の判断を早急に仰ぐ必要がある。

12. 国際奉仕委員会はロータリー財団委員会(地区補助金委員会)、米山記念奨学委員会が含まれる。タイ放置自転車贈呈プログラムは次年度会長の意向で次年度は事業を継続することになった。

13. 第11条、会員選挙の方法第2節の一部を改正した。

14. 第12条、「議事の順序」を追加した。

以上、改正または、見直し予定であります。

スマイルボックス

矢岸貞夫君:先日の地区研修・協議会に出席された方、ご苦労様でした。後程分科会での発表を委員会ごとに行いますのでよろしくお願いします。

山口辰哉君:あとでまとめては現在の経済状況を考えると大変なので…。

久保栄子君:先週早退して望月さんの卓話聞けなくて残念でした!

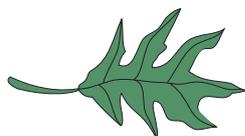
杉山順一君:携帯電話の番号が変わりました。iphoneの設定が解らず皆様にはスマイルにて報告します。スイマセン。

望月 保延君:所用により早退します。

田中錦城君:先日は地区協議会ご苦労様でした。良い勉強になりました!

山田定男君:私の季節が到来いたしました。ウキウキ。

澤田 稔君:16日の私の祝賀会に多数参加いただき有難うございます。嬉しい限りです。



クラブ細則検討委員会

委員長 兼子悦三

副委員長 石井邦夫

クラブ研修リーダー 中村徹

議題

- 1、クラブ定款について
- 2、クラブ細則について
- 3、内部規定について

詳細については会員にメールにて配信しました。
1ヶ月の間、ご検討くださるようお願いいたします。

PHOTO GALLERY

